

成果物名：2008年度九州圏における海運振興関連施設整備の成果 説明書

助成事業：九州圏における海運振興関連施設整備

## 1. 生鮮食料品輸送・保管のための冷凍コンテナ・保冷コンテナの整備

### (1) 冷凍コンテナの整備 (9個)

九州本土までの航海便数が少なく、かつ長時間の航海を要する離島においては、島内で生産される生鮮物の輸送や本土からの冷凍食品等、冷凍輸送ニーズは高いが、冷凍コンテナが高価なため、数量が不足しているのが現状である。

本事業は、生鮮物や冷凍食品等を長時間にわたり良好な状態で輸送できるよう冷凍コンテナを配備することにより、離島住民の食生活の安定、向上に寄与している。

- ・ 奄美海運(株) (鹿児島～喜界～知名航路)  
L3658×W2438×H2591 mm 2個
- ・ マルエーフェリー(株) (鹿児島～奄美～那覇航路)  
L6058×W2438×H2591 mm 3個
- ・ マリックスライン(株) (鹿児島～奄美～那覇航路)  
L6058×W2438×H2591 mm 3個
- ・ 九州郵船(株) (博多～壱岐～対馬航路)  
L2680×W1650×H2300 mm 1個

### (2) 保冷コンテナの整備 (8個)

離島で消費される野菜・果物・乳製品等の生鮮食料品は、その大部分を本土から海上輸送で行っており、食料品の鮮度維持、品質低下防止のために保冷コンテナは不可欠である。しかしその数量は不足しており、通常のコンテナでは悪天候による遅延等の場合などには品質低下はもとより腐敗してしまうこともある。

本事業は、保冷コンテナを配備することにより、食料品の鮮度等を長時間維持することができるだけでなく、荷役時間の短縮並びに輸送の安定を図ることとなり、離島住民の消費する生鮮食料品の安定供給、物価の安定等に寄与している。

- ・ 十島村 (鹿児島～十島～名瀬航路)  
L1700×W2200×H1700 mm 6個
- ・ マリックスライン(株) (鹿児島～奄美～那覇航路)  
L2991×W2438×H2438 mm 2個

成果物名：2008年度九州圏における海運振興関連施設整備の写真  
助成事業：九州圏における海運振興関連施設整備

1. 生鮮食料品の輸送・保管のための冷凍コンテナ・保冷コンテナの整備



冷凍コンテナ

(マルエーフェリー(株)向け)

L 6058×W2438×H 2591 mm



冷凍コンテナ

(マリックスライン(株)向け)

L 6058×W2438×H 2591 mm

保冷コンテナ

(十島村向け)

L 1700×W2220×H1700 mm



冷凍コンテナ

(奄美海運(株)向け)

L 3658×W2438×H 2591mm



冷凍コンテナ

(九州郵船㈱向け)

L 2680×W1650×H2300 mm